

福岡県診療放射線技師会 平成30年度生涯学習セミナー開催のご案内

福岡県診療放射線技師会 学術教育委員会
情報システム委員会

福岡県診療放射線技師会では、診療放射線技師の資質向上を目的とし、生涯学習セミナーを開催しております。

本年4月27日、「医療放射線の適正管理に関する検討部会」からの報告・提言により、厚生労働省はCT検査に関する被ばく線量記録を義務化する方針を決定しました。この報告書ではDRLs2015の導入も提案しており、医療法の改正にて対応していくことをあわせて了承しています。また、本年4月より、適切な線量管理・記録を行うことで加算が認められよう診療報酬改定も実施され、診療報酬の面においても被ばく管理が重要であることが示されました。

この現状を踏まえ、今回は「どうする？ どうなる？ 線量管理！」と題して、まずは線量管理と被ばく管理の違いについて理解していただき、線量記録の適切な管理・運用方法、その一つのツールとしての線量管理ソフトの現状と、実際の臨床現場での取り組み事例について紹介と議論する場を設けました。既に被ばく管理ソフトを導入し実際に管理を運用している施設、これから導入を検討している施設の方など、多くの皆様の参加をお待ちしています。

記

日 時： 平成31年1月26日（土曜日）14:00～18:00

会 場： ナースプラザ福岡 2階研修室（〒812-0054 福岡市東区馬出4-10-1）

主 催： 公益社団法人福岡県診療放射線技師会

受講費： 会員 ¥1,000円、非会員 ¥3,000円

【プログラム】 線量管理セミナー「どうする？ どうなる？ 線量管理！」

14:00～14:30 線量管理と被ばく管理とは？ DRLをどう考える？

九州大学医学部保健学科 藤淵 俊王

14:30～15:15 線量管理に関する動向と線量管理システム「Radimetrics」

バイエル薬品株式会社 山内 宏祥

15:20～16:05 日本以外での線量管理システム活用事例 INFINITT JAPAN 伊藤 孝

16:05～16:50 間違わない被ばく線量管理構築の注意点 株式会社キュアホープ 島田 隆正

17:00～17:40 線量管理ソフトを使用して見えてきたこと！ 考えたこと！

福岡大学病院 青木 道朗

17:40～18:00 オープンミーティング

※県技師会HPから事前登録をお願い致します

以上